

主催 神戸大学国際文化学研究推進インスティテュート (Promis)

共催 「犯罪・探偵小説が語る植民地台湾一統治と抵抗の記憶をめぐる大衆文学の言説」 (科研費26K15986、研究代表者：余玟欣)

『『シャーロック・ホームズ』との出会いー 日本・中国における「探偵小説」の始まり』



晃洋書房、2026年2月

書評会

参加無料
定員20名

日時

2026年6月6日 (土) 15:00-17:00

場所

西灘文化会館

(神戸市灘区倉石通2-2-29-1F)

登壇者

書評者：清川 祥恵

(大阪公立大学文学研究科准教授)

書評者：鋤柄 史子

(琉球大学国際地域創造学部講師)

著者：余 玟欣

(神戸大学グローバルエンゲージメントセンター特命講師)

司会

小笠原 博毅

(神戸大学国際文化学研究科教授)

事前登録

<https://forms.gle/QgK4TYGnTmq115rT8>



お問い合わせ先 余 玟欣 yuwenhsin0811@godzilla.kobe-u.ac.jp